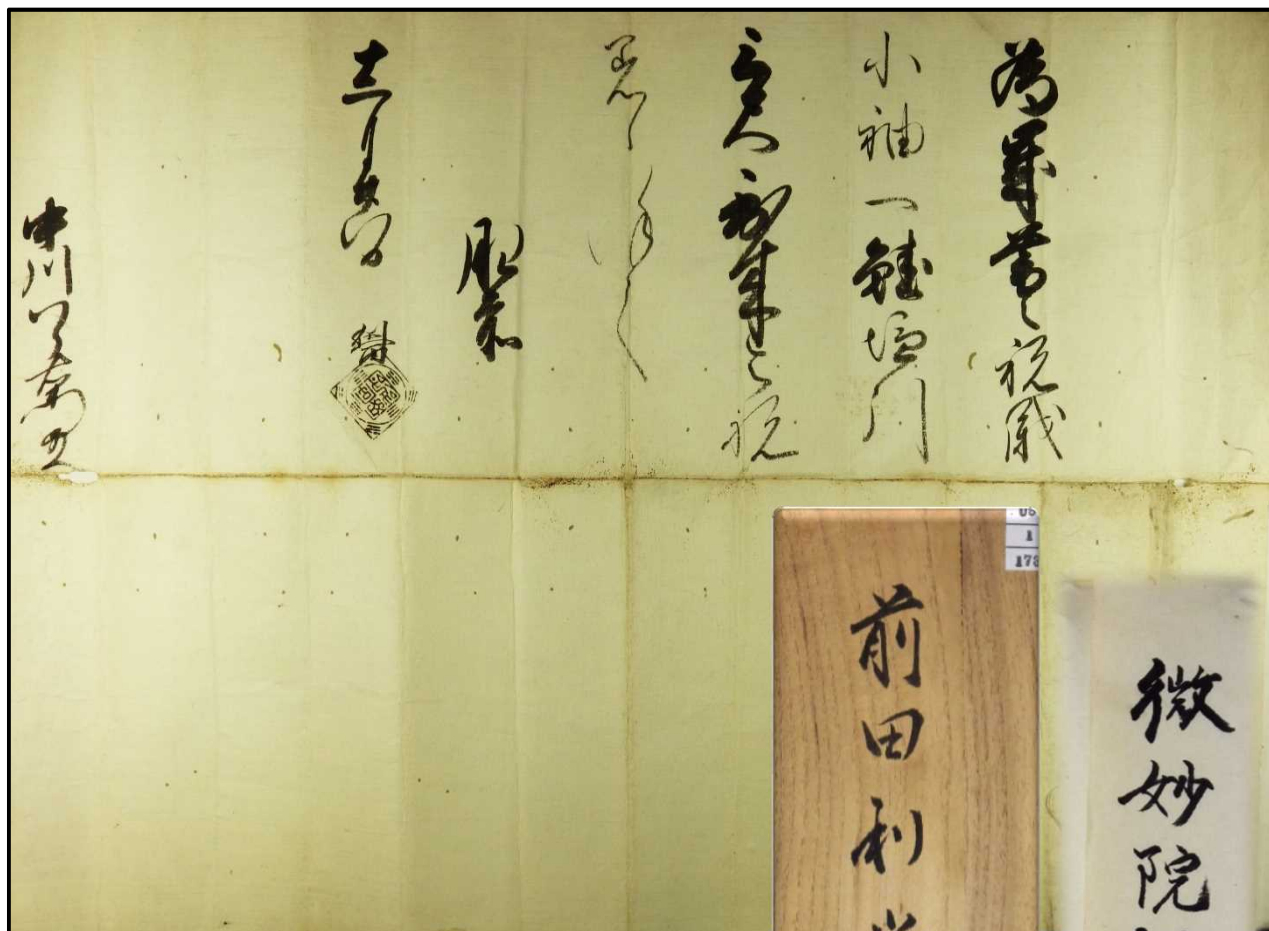


令和6年度春季展

令和6年4月27日(土)～7月7日(日)



歳暮祝儀小袖塩鮭到来に付前田利常礼状 (090-1738-1)

# 藩主礼状にみる贈答品

金沢市立玉川図書館近世史料館

## はじめに

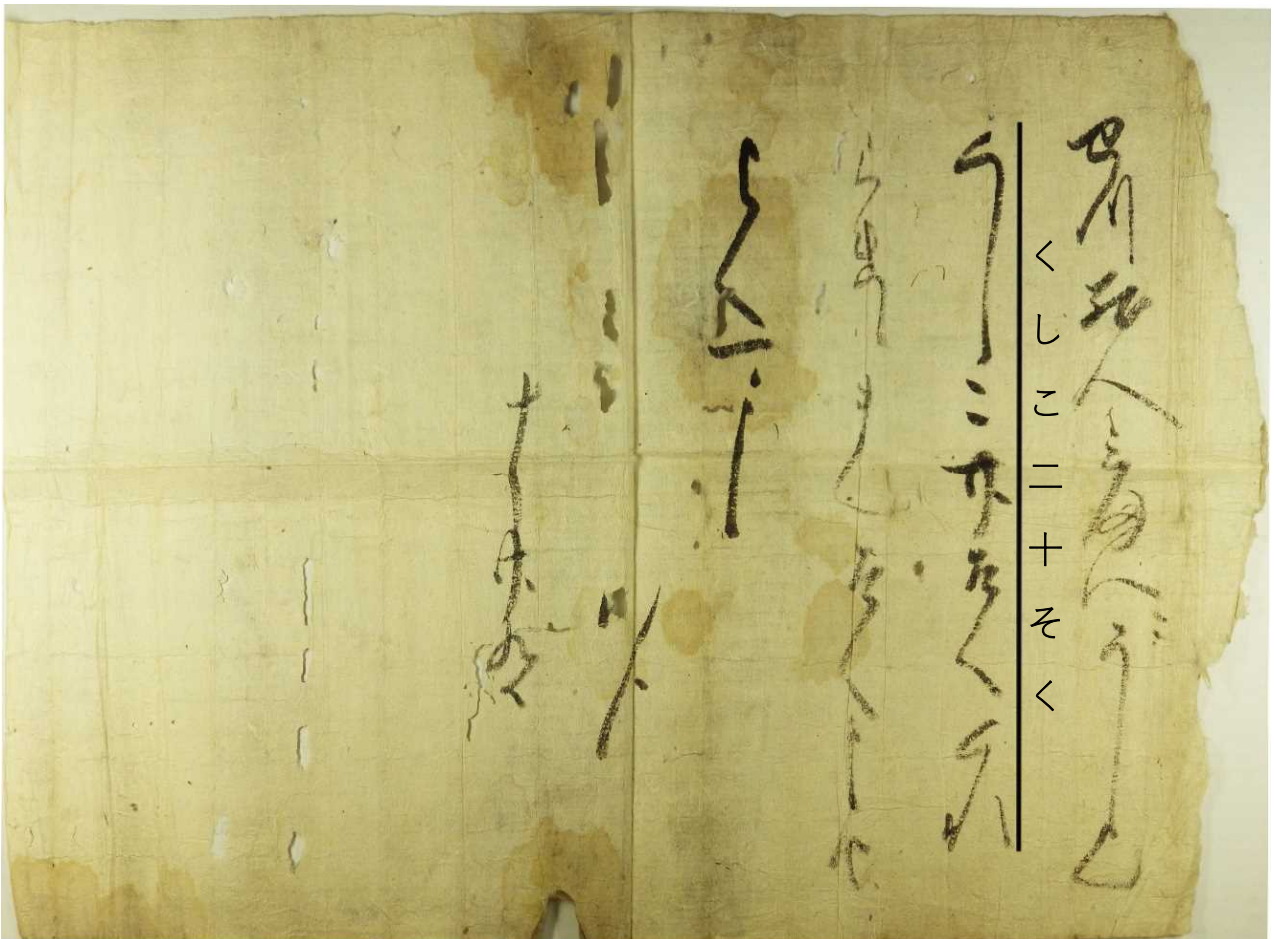
近世史料館では、加賀藩主の礼状の史料を複数所蔵しています。それら礼状からは、藩主が様々な贈答品をもらったことが窺えます。贈答品には食物が多く見られますが、中でも季節の行事に即した品がよく見受けられます。

本展示では、加賀前田家2代藩主利長・3代利常・5代綱紀の礼状を中心に、どのようなものが献上されたのかに注目し、贈答品に関する食や文化の一端を紹介します。

## 正月に向けた贈答品

年の瀬頃からの贈答品には、正月に用いる品々が見られます。

元日料理に欠かせない雑煮には、焼き豆腐や蒸し貝、五部菜（刻んだ菜）、昆布、芋、鰹のほか、串海鼠（くしこ）が使われました。串海鼠とは、海鼠の腸を除き、茹でたものを串に刺して干したものです。海鼠は主に能登で捕れましたが、当時から珍味として扱われていました。

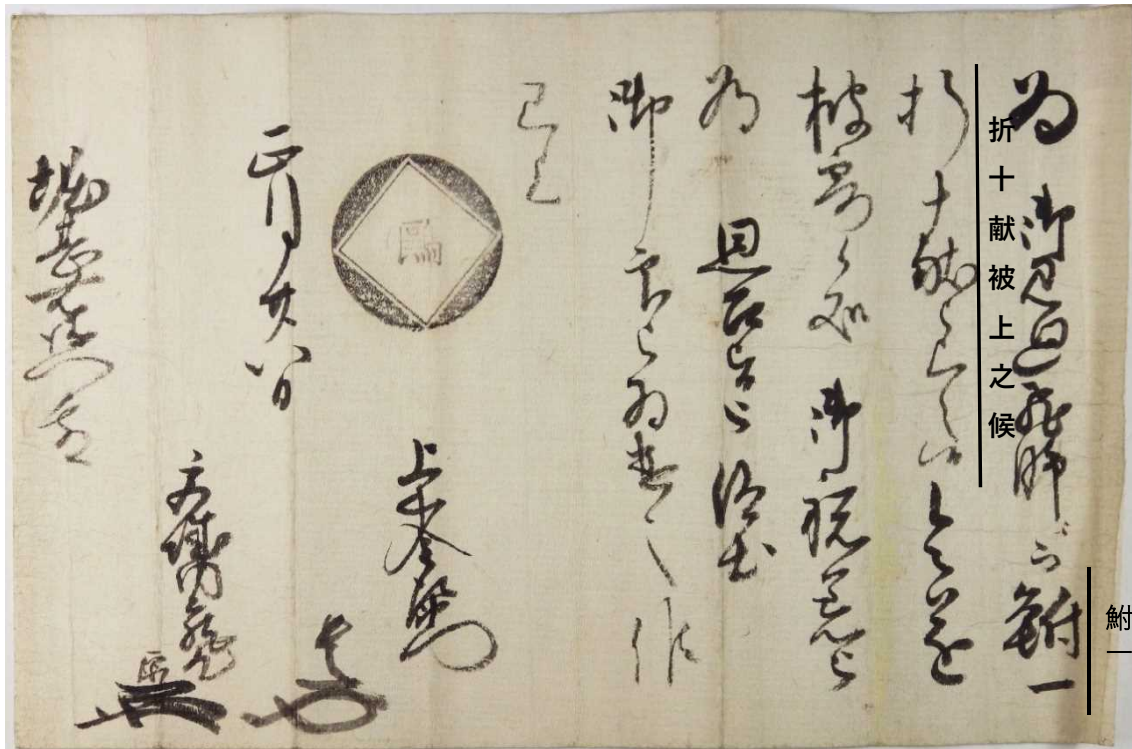


「くしこ到来に付（利長）礼状」（090-1248-45）

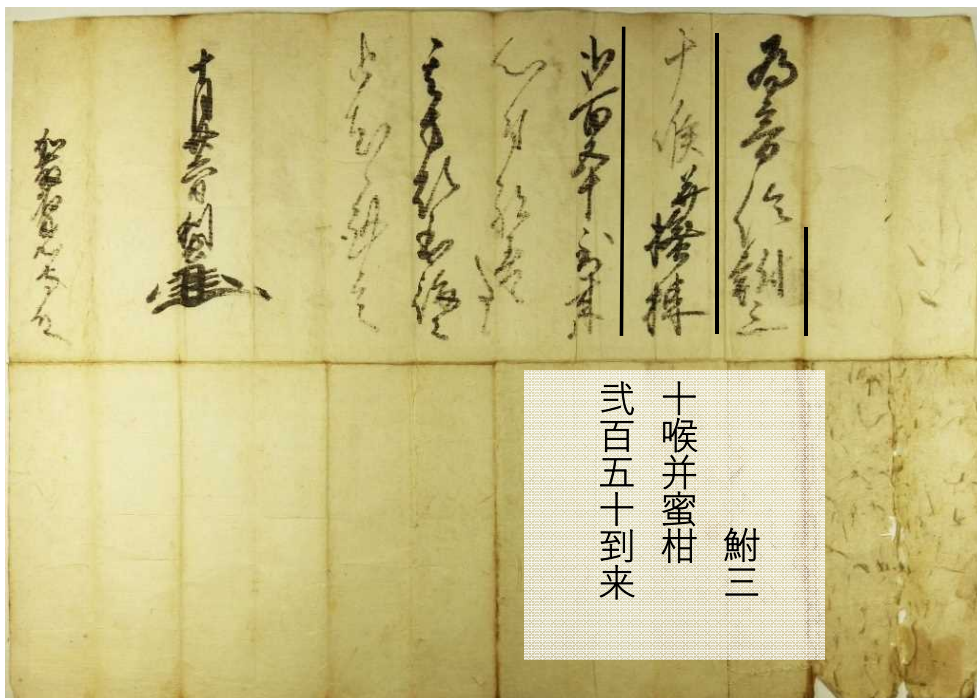
利長が瀬川蔵人（300石）から串海鼠20束贈られた際の礼状



元日料理には鮎も使われていました。鮎はお吸物や塩焼きとして食されました。下記の史料は、堀甚右衛門（1000石）が利常に鮎を献上した際の礼状です。「鷗」という利常の印が押されています。この史料は承応2年（1653）の段階で利常小姓の筆頭衆をしていた上木金左衛門長之、および宮城内蔵允正永の二人が利常に代わり堀甚右衛門に宛てたものです。



鮎献上に付前田利常礼状（090-1748-6①）

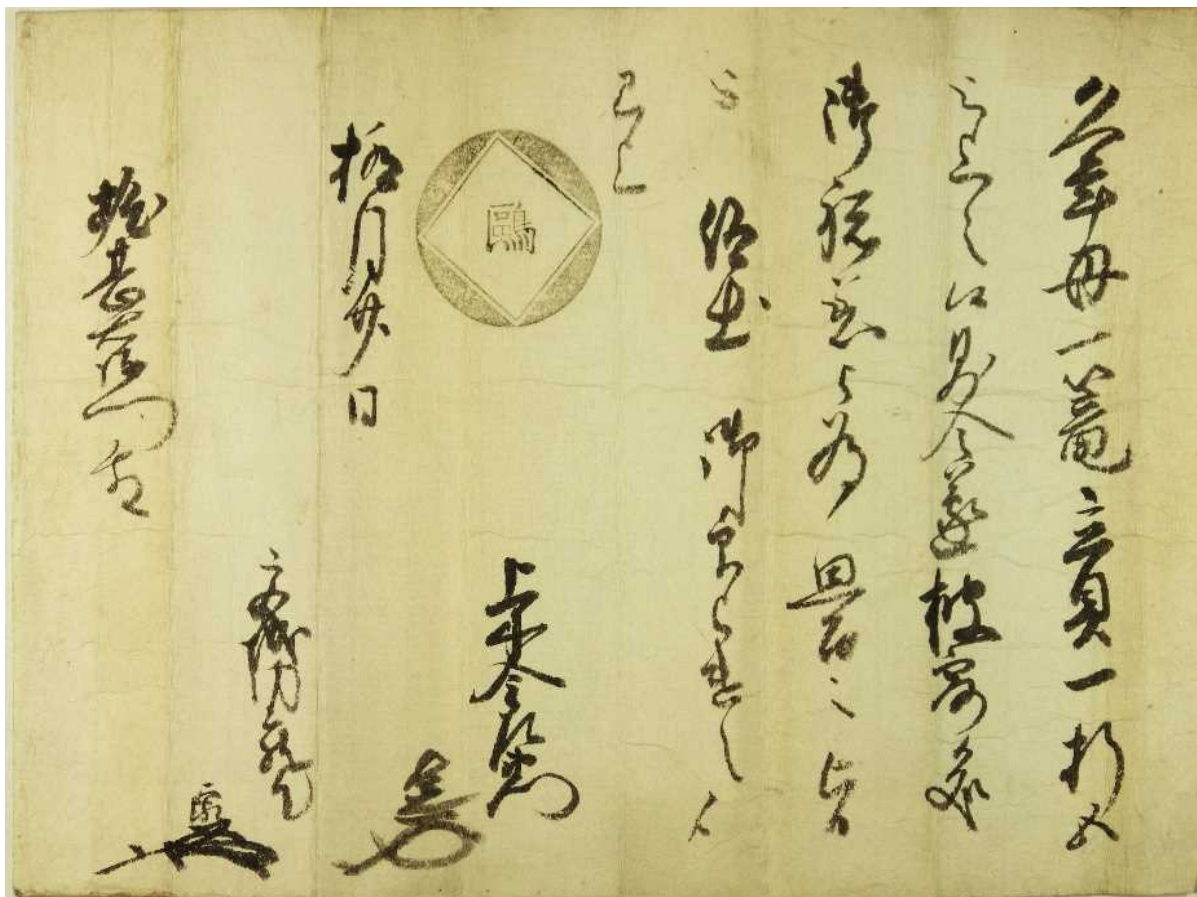


前田利長礼状（鮎30喉、蜜柑250個到来に付）（090-1578-1）

利長が加藤石見守に宛てた礼状

正月にはお菓子に饅頭や羊羹などのほか、蜜柑も出されました。

また、蜜柑と同じ柑橘の一種であるクネンボ（「久年母」、「乳柑」などと表記）も献上されています。



久年母・立貝到来に付前田利常礼状 (090-1748-6④)



クネンボの図

(『倭漢三才図会』 096.0-316-65)

★上記史料の翻刻

久年母一籠、立貝一折五、  
被上之候、則令遂披露候処、  
御祝着被為思召之旨  
被仰出、御印被遣之候  
已上

(印) (印文「鷗」)

堀甚右衛門殿

極月廿日

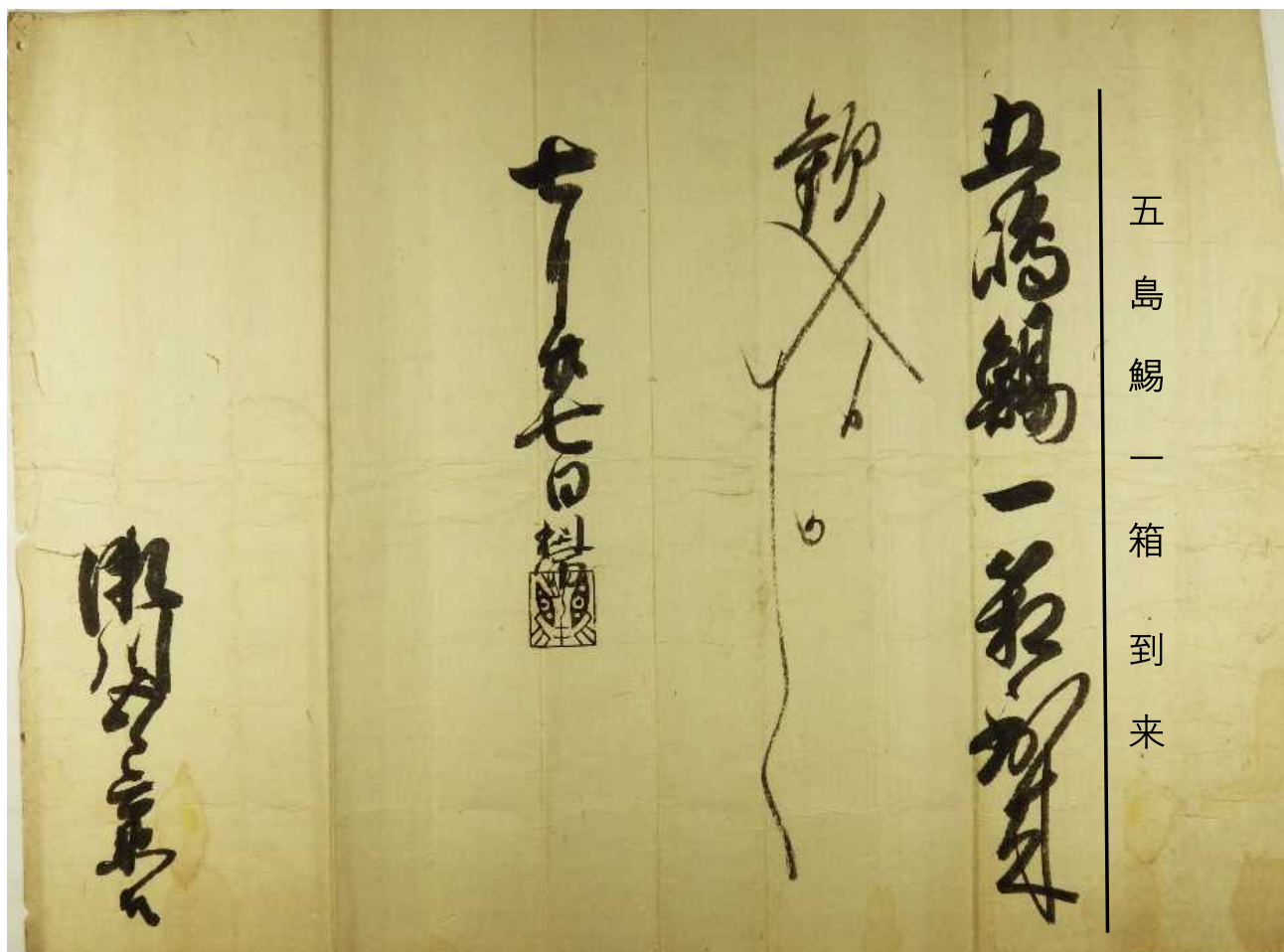
上木金左衛門長之 (花押)

宮城内蔵允正永 (花押)

## 縁起物

藩主には縁起物が献上されることもありましたが、そのようなものは正月に限らず贈られました。たとえば、下記の史料に出てくる鰯（するめ）です。鰯は元日料理にも使われましたが、鰯を「寿留女」とも表記できるため、婚礼の結納品にもなりました。

下記の史料は、利常が藩士瀬川五郎兵衛から五島鰯をもらった際の礼状です。7月27日の書状ですが、縁起物として贈られていたのかもしれませんが。



五島鰯一箱到来に付礼状 (090-1248-13)

五島鰯（ごとうするめ）  
長崎の五島地方から産出する鰯。室町時代より  
朝廷に献上された。また、中国へ輸出する最上  
級の鰯の呼称にもなっている。



## 夏越の祓

(なごしのはらえ)

6月晦日には、1年の半分を過ごしたことの一区切りをつける「夏越の祓」が行われました。春夏半年分の穢れを落とし、残りの半年の健康・厄除けを祈願しました。現在では「茅の輪くぐり」がその風習の一つとして残っています。

加賀藩では、皮付きのまま輪切りにした甜瓜、甜瓜の一種である白瓜、茄子を三方に置いて飾り、長饅頭や麦饅頭を食しました。



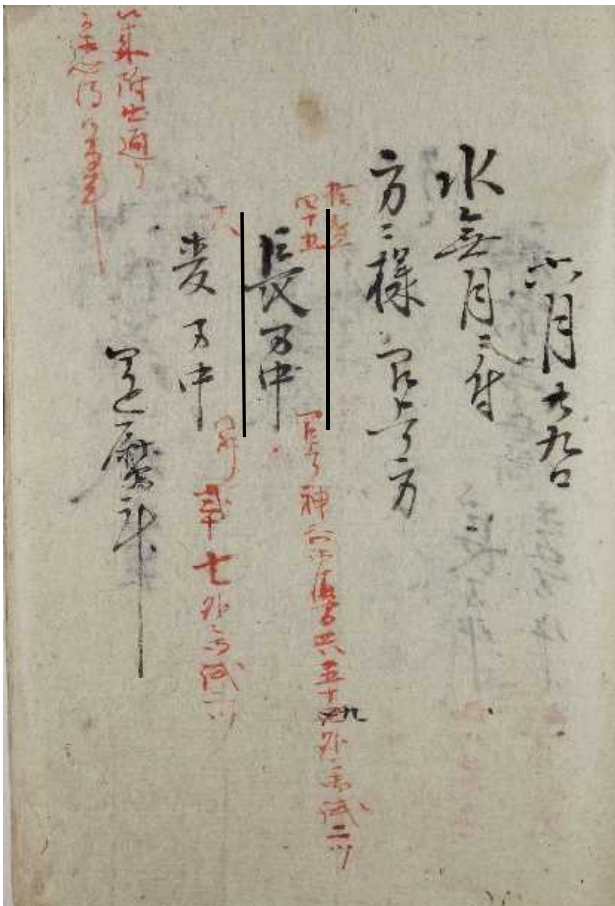
甜瓜の図



茄子の図

### 『倭漢三才図会』

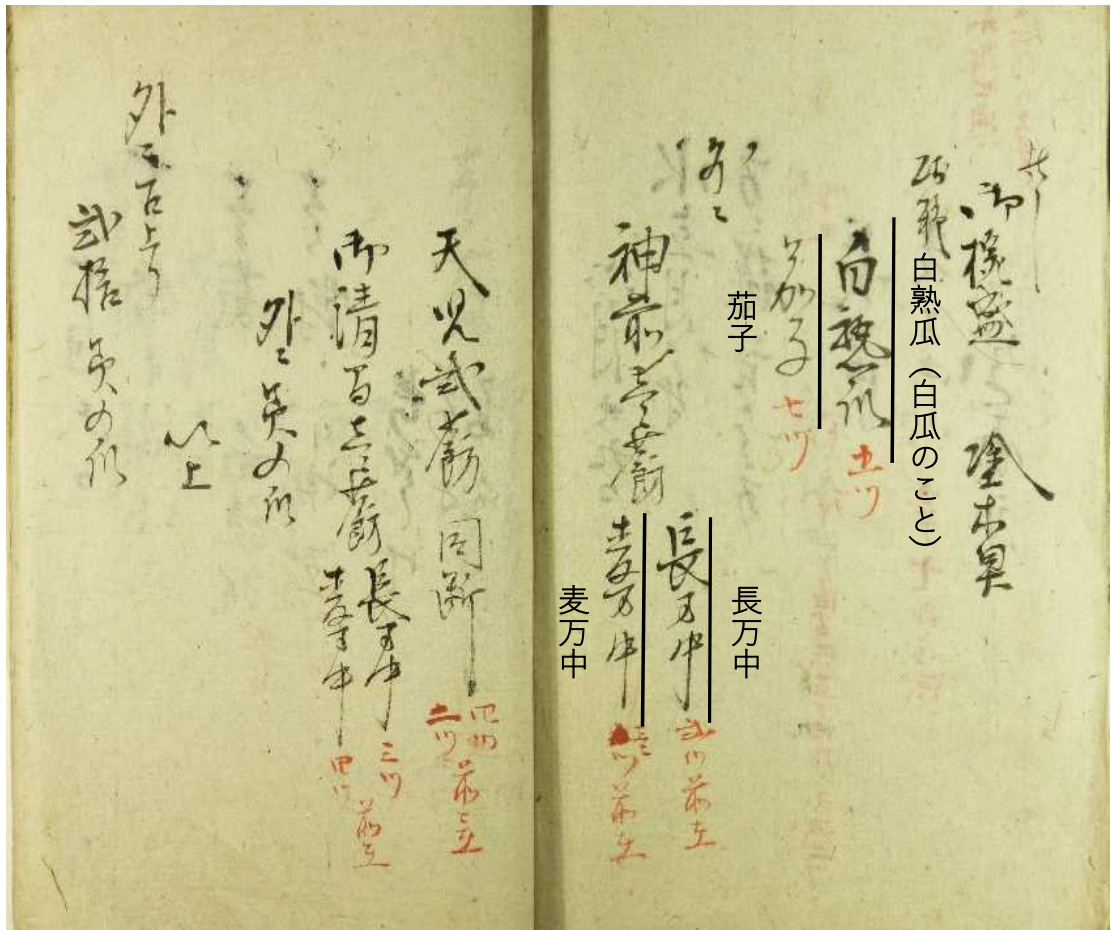
(左096.0-316-66、右096.0-316-76)



加賀藩の一年の献立について書かれた史料。  
左記は6月29日の献立。

傍線部には「長万中」「麦万中」（長饅頭・麦饅頭）と書かれている。

### 『御献立之覚帳』 (16.14-14)



『御献立之覚帳』 (16.14-14)

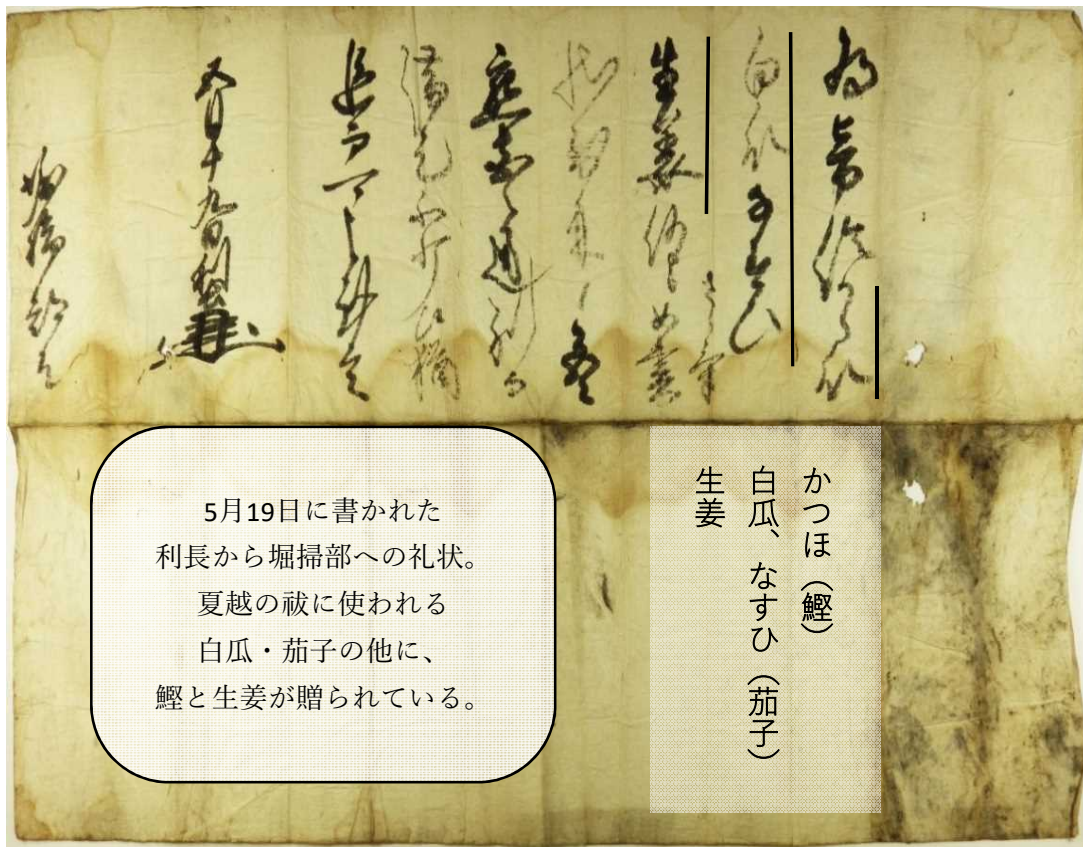


5月22日に書かれた利長から堀掃部への礼状。旬の品も贈られていたことが分かる。

白瓜九つ、  
竹子五本到来

白瓜等到来に付前田利長礼状 (090-1748-1②)



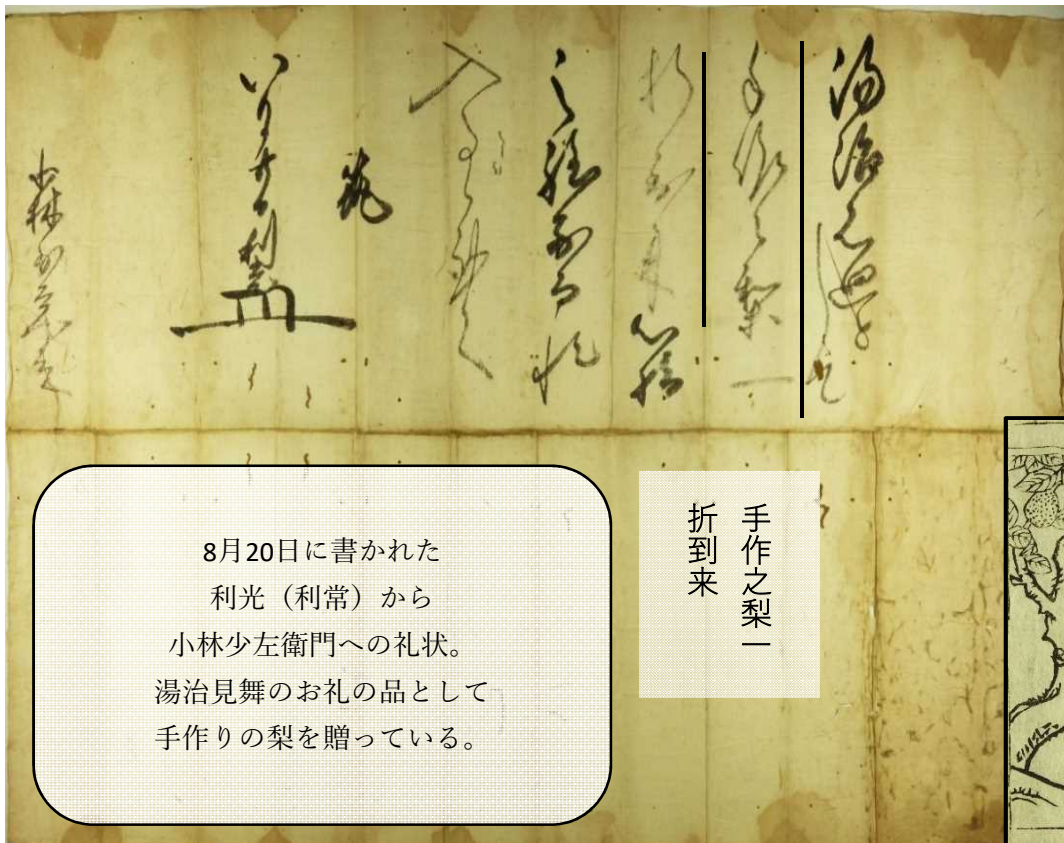


5月19日に書かれた  
利長から堀掃部への礼状。  
夏越の祓に使われる  
白瓜・茄子の他に、  
鯉と生姜が贈られている。

かつほ (鯉)  
白瓜、なすび (茄子)  
生姜

白瓜・なすび・生姜等到来に付前田利長礼状 (090-1748-1③)

藩主の湯治見舞に対する礼状



『倭漢三才図会』  
(096.0-316-65)

8月20日に書かれた  
利光 (利常) から  
小林少左衛門への礼状。  
湯治見舞のお礼の品として  
手作りの梨を贈っている。

手作之梨一  
折到来



前田利光湯治見舞献上物礼状判物 (090-1040-2)